

住民一人当たりによると

一般会計の決算額を平成22年3月末の人口（17,815人）をもとに、住民一人当たり換算してみました。

納めたお金

町民税	固定資産税	軽自動車税	町たばこ税	入湯税	合計
5億1,797万9千円	6億8,210万3千円	3,785万円	9,566万円	454万4千円	13億3,813万6千円
29,075円	38,288円	2,125円	5,370円	255円	75,113円

※町民税のうち、26,348円が個人町民税、2,727円が法人町民税となっています。

使われたお金

議会費 6,304円		土木費 23,871円
総務費 107,596円		消防費 39,818円
民生費 81,029円		教育費 42,627円
衛生費 48,938円		災害復旧費 2,537円
農林水産業費 38,410円		公債費 59,236円
商工費 17,714円		合計 468,080円

※公債費の借換があったため、1億2,819万6千円を除いて換算しています。

町が所有する主な財産

基金	山林	土地	建物	車両	出資による権利	有価証券
2,417,959,732円	2,415.27㊦	353.06㊦	107,235.65㎡	124台	116,293,000円	14,361,934円

平成21年度 特別会計・企業会計決算

特別会計区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引残額
国民健康保険特別会計	26億7,264万6千円	26億1,158万7千円	6,105万9千円
老人保健特別会計	917万7千円	189万8千円	727万9千円
後期高齢者医療特別会計	1億5,526万9千円	1億5,165万4千円	361万5千円
介護保険特別会計	12億2,733万3千円	12億796万円	1,937万3千円
居宅介護支援事業特別会計	4,803万7千円	4,680万6千円	123万1千円
市場事業特別会計	3,682万7千円	3,586万7千円	96万円
漁業集落排水事業特別会計	1,869万1千円	1,779万1千円	90万円
公共下水道事業特別会計	1億9,984万7千円	1億9,312万3千円	672万4千円

企業会計区分	予算額	決算額	
水道事業会計	収益的収入	3億9,655万7千円	4億291万3千円
	資本的収入	6,815万1千円	6,800万円
	収益的支出	3億5,872万8千円	3億4,276万4千円
	資本的支出	3億256万5千円	2億9,280万6千円
病院事業会計	収益的収入	15億7,366万7千円	15億1,020万2千円
	資本的収入	2億528万1千円	2億528万1千円
	収益的支出	16億2,119万3千円	15億6,655万8千円
	資本的支出	2億528万1千円	1億8,921万5千円
訪問看護ステーション事業会計	収益的収入	4,801万8千円	4,922万円
	収益的支出	4,801万8千円	4,551万9千円



自然・ひと・なりわいが紡ぐ 安らぎと賑わいのあるまち

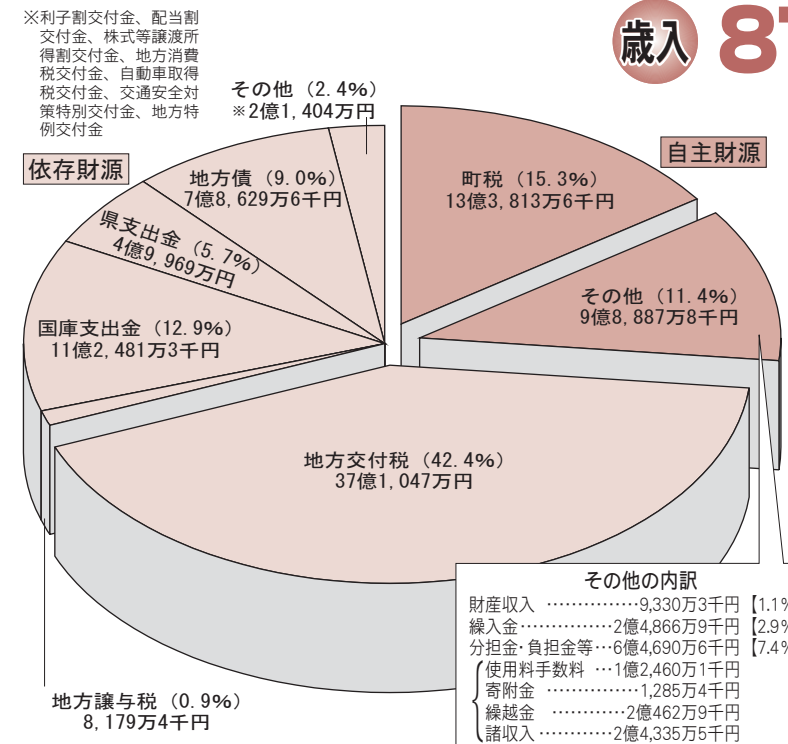
南三陸町財政報告書

平成21年度決算は、9月の定例会に監査委員の審査を経て提出し、原案のとおり認定されましたので、一般会計や特別会計の決算概要、健全化判断比率の算定状況などについて、お知らせします。

平成21年度 一般会計決算

歳入 **87億4,411万7千円**

■ 自主財源は26.7%



歳入は、定額給付金関連事業の繰越等により、繰越金が1億1,905万7千円増額となったほか、地方交付税とその不足分を補うための臨時財政対策債発行額（地方債）の増、さらに地域活性化緊急経済対策等による国庫支出金の大幅な増額により、全体で、前年度より10億7,235万1千円（14%）増額となりました。

地方債のうち、公債費の借換（借入に現在の利率を適用するため）が1億2,819万6千円でしたので、その分を除いた歳入総額は86億1,592万1千円となり、前年度比9億5,555万5千円（12.5%）増額となっています。

なお、平成21年度から新たに観光振興等に関する目的税として、入湯税の賦課徴収が始まっています。

総務費では、国の地域活性化交付金事業、定額給付金事業、街なか交流館建設事業などにより6億3,233万8千円（49.2%）の増、消防費では防災行政無線整備事業等により2億1,565万6千円（43.7%）の増となったほか、商工費ではふるさと雇用再生事業・緊急雇用創出事業の実施などにより7,996万4千円（33.9%）の増となりました。（商工費のうち、観光振興事業に対して、目的税として納められた入湯税（454万4千円）を充当しています。）

また、公債費は、老人保健施設建設時の融資に伴う借入金や伊里前小学校改築時の借入金、戸倉中学校屋内運動場建設時の借入金の借換などにより、1億2,924万5千円（12.3%）増加しています。一方、教育費においては、戸倉小学校屋内運動場建設事業が翌年度に繰越となったことなどから9,292万8千円（11%）減少しています。

歳出全体では、対前年度比、11億1,991万1千円（15.2%）の増額となりました。公債費の借換のため償還した分を除くと、10億311万5千円（13.7%）の増となっています。

歳出 **84億6,704万8千円**

